

古式ゆかしく 守山の春祭り

守山の黄金週間には、古式ゆかしい伝統のまつりが営まれます。ぜひ祭り見物にお出掛けください。

市指定無形民俗文化財

ほうねん 豊年踊り

うまじいそべ
馬路石邊神社(吉身四丁目)



由来

中世の田楽の系統と考えられています。元は小津神社の祭礼に属していたと伝えられていますが、吉身で行う詳しい経緯は不明です。昭和40年代に一度衰退しましたが、有志の努力により昭和51年に復活しました。

見どころ

子どもたちが中心の踊りです。音頭取り、太鼓打ち、太鼓打ち、鉦、ササラ、笛など約50人の踊り手たちが、町内の辻々で豊年踊りを奉納します。

主なスケジュール

- 5月4日(金・祝)：馬路石邊神社～中山道～西町御旅所(午後1時30分)
- 5月5日(土・祝)：御旅所～町内を練り歩き、辻々で豊年踊り奉納～馬路石邊神社(午前11時～午後5時頃)

国選択無形民俗文化財

なぎなた 長刀まつり

小津神社(杉江町)



由来

1,400年前の欽明天皇の頃、琵琶湖の氾濫によって湖中へ流失した神霊を再び迎えることができたときに喜んで踊りを奉納したのが始まりとされています。

見どころ

今年の当番は石田町と十二里町です。長刀振りや踊り子など、あでやかな衣装の約200人の長い行列が練り歩きます。また、行列とは別にふんどし姿の男衆が3基の神輿を担いで練り歩きます。

主なスケジュール

- 5月5日(土・祝)：石田天満宮～赤野井若宮神社(午前中) 赤野井若宮神社より渡御行列～小津神社大鳥居～三宮護摩堂～小津神社境内(午後3時～)

国選択無形民俗文化財

すし切りまつり

しもにかわ
下新川神社(幸津川町)



由来

約2,000年前、豊城入彦命が幸津川を訪れた時、琵琶湖でとれたフナの塩漬を焼いて献上したのが始まりとされています。

見どころ

かみしも姿の若者2人が、長い箸と包丁を使い、大きな動作でフナ寿司を切り分け神前に供えます。歓声やひやかしの声の中、2人が息を合わせて行うすし切り神事が見所。今年は林 亮汰さんと奥出 湧太さんがすし切りの大役を務めます。このほか、古式を残したかんこの舞も一見の価値ありです。

主なスケジュール

- 5月4日(金・祝)：宵宮渡し(午後3時～)
- 5月5日(土・祝)：神社例大祭参詣(午前10時～) 宮詰・すし切り神事(正午ごろ) 踊り子練り歩き(午後1時～)

市長から市民の皆さまへ 市長メッセージ

若葉が映え、風薫る5月を迎えました。

いよいよ田植えが始まり、水の張られた田圃がまるで鏡のように美しい田園風景が広がります。

さて、5月5日(土・祝)には、守山の誇る伝統文化であり、国選択無形民俗文化財の下新川神社「すし切りまつり」と小津神社「長刀まつり」、市指定無形民俗文化財の馬路石邊神社「豊年踊り」が行われます。また、ゴールデンウィーク中には、市内各地で地域の伝統的なお祭りや行事が開催されます。伝統文化や伝統行事を継承いただいている地域の皆さまに改めて感謝を申し上げます。

5月12日(土)・13日(日)には、守山市を代表する音楽の祭典「ルシオール アート キッズフェスティバル」が、市内6か所を会場に開催されます。今回で7回目を迎え、今年は「オリエント急行で巡る音楽の旅」がテーマです。

市民ホールでは、日本センチュリー交響楽団を始め、プロの音楽家、びわ湖ホール音楽アンサンブルなどによるクラシック音楽はもちろんのこと、今年は『ルシオール プラスフェス』として、市内6中学校、市内3高等学校、龍谷大学、市民吹奏楽団による吹奏楽演奏が楽しめます。また、本市が東京パラリンピックのトルコ共和国のホストタウンとなったことにちなみ、「トルコの伝統音楽」も楽しめます。

立命館守山中高キャンパスでは、立命館大学の学生が企画や運営を担い、「ルシオール キッズキャンパス」として、創作などの芸術体験、大学生や高校生によるパフォーマンスやさまざまな体験コーナーなどが計画されています。

街全体が音楽や芸術に包まれ、お子さまから大人までご家族揃って、上質な音楽や芸術に触れていただき、心豊かにお過ごしただけ一日になるものと考えております。

なお、一部コンサートなどを除き、基本的に無料で、誰でも参加し、楽しめるイベントであり、13日(日)は、市内各所から各会場を結ぶ無料シャトルバスも運行されます。(今号11頁をご覧ください。)

5月19日(土)から27日(日)まで、実行委員会主催で「守山ほたるパーク&ウォーク」が開催されます。実行委員会のホームページでは、期間中に開催されるイベント情報や直近のホタルの飛翔状況を確認できます。初夏の風物詩ゲンジボタルは、守山市の河川の美しさを象徴するものです。日頃から河川環境の保全にご尽力いただいている関係者の皆さまに改めて感謝を申し上げます。(今号4、5頁をご覧ください。)

このように、この5月は、市内各所で伝統行事やイベントなどが開催されます。ぜひ、ご家族揃ってお出掛けいただき、心豊かな時間をお過ごしただければ幸いです。

守山市長 宮本和宏